



さいたま市



もっと身近に、
もっとあわせて

たていわ通信

【基本理念】 自然に触れ 自然に学び 自然で鍛える

URL <http://www.saitama-city.ed.jp/05gakko/sizennoie/tateiwa/index.htm>

平成29年 1月号

さいたま市立

館岩少年自然の家

TEL 0241-78-2311

FAX 0241-78-2313

昨年12月25日から2泊3日で主催事業である「白銀の会津高原・家族の集い」が行われ、さいたま市の小・中学生とその家族が白銀の館岩を訪れました。雪灯篭づくりやかんじき体験などの「雪国体験活動」や、たかつえスキー場を利用したスキー活動を行いました。家族の絆を深め、さらに参加者相互や地元の南会津町の方々との交流の場にもなりました。

さて、平成29年がスタートしました。1月に入り積雪が160cmを超えるなど自然の家周辺は一面銀世界となっています。

1月12日から自然の教室・冬季がたかつえスキー場、南郷スキー場を利用して始まりました。各学校が充実した自然の教室を実施できるよう、所員一同精一杯取り組んでまいります。どうぞよろしくお願い致します。

活動コーナー

白銀の会津高原・家族の集い 12月25日(日)～27日(火)



『入所・紹介式』
和やかなムードで行われました。これから始まる3日間に期待で胸がわくわくしていました。



『キャンドルファイヤー』
ゲームやダンスで盛り上がり、身も心も温くなりました。



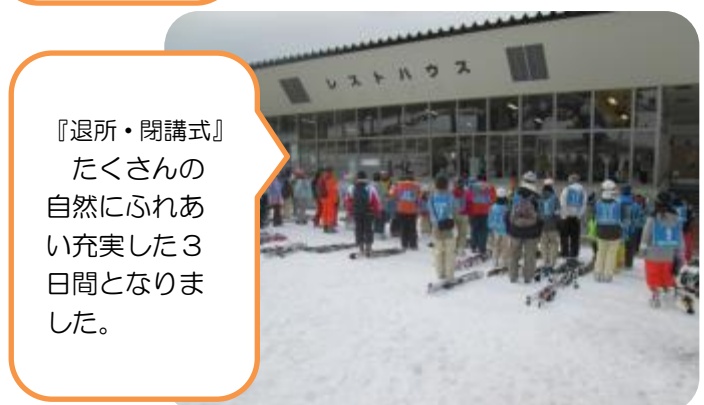
『雪だるまづくり』
それぞれが工夫を凝らし、個性豊かな雪だるまを作りました。



『スキー活動』
地元、南会津のスキー指導者とふれあう場にもなりました。



『かんじき体験』
かんじきを履いた時と履いてない時の足の沈み込みの違いを体験し、昔の人の知恵を感じることができました。



『退所・閉講式』
たくさんの自然にふれあい充実した3日間となりました。

〈裏面に続きます〉

プログラム紹介「かんじき体験」 * 館岩、南郷どちらでも実施できるプログラムです。



かんじきとは、雪上で深雪に足が埋没してしまわないように用いられた民具で、特に木製輪状のものを輪かんじきといいます。

かんじきの歴史は古く、縄文時代の遺跡である青森県八戸市是川遺跡からは、輪かんじき的一部分と思わしき縄が出土されています。

かんじきを履いて雪上を歩いてみませんか。

自然探訪コーナー ~1月編~



氷柱（つらら）

- 氷柱とは、建物の軒下や岩場などから棒状に伸びた氷のことをいいます。
- 左の写真は、屋根雪が融けた水が垂れ落ちる時点で寒気にさらされ氷結し、上から下へ徐々に成長したものです。
- 長い氷柱となるためには一旦、融けかけなければならぬため、ただ極寒だけでなく、寒暖がある程度繰り返される必要があります。
- 館岩少年自然の家の周辺でも、1mを超えるような長い氷柱が見られることもあります。

他にもたくさんの自然があります。
ぜひ探してみてください。



情報コーナー

展示コーナーが模様替えしました。実際にさわったり、体験したりできるコーナーもあります。ぜひ活用してください。



迫力ある剥製がお出迎えしてくれます。



様々な素材を用いた草木染めが展示してあります。

過去のスタッフジャンパーや、藍染めのTシャツ、蓑などが展示されています。



実際に羽織ってみてはいかがでしょうか。

実際に手作りのぶんぶんゴマが体験できます。



カラー写真は、ホームページでご覧ください。